

1度“ささき”を市長に

確かに、中村氏は若い先があります。今回は、経験と信念の佐々木を使って下さい。

新聞によると、石坂引退に当って「市長は市民が選ぶもの、後継指名はしない」の表明でした。然し、実際は石坂市長宅の後援会会計責任者久保田市議等の会合に中村市議が呼ばれて密談され2/2出馬の表明でした。皆さん如何です、利権・金権の石坂市政の継承で良いのですか、大変心配であります。

確かに、政治には若さも必要ですが、知識と信念が必要です。僭越ですが、私にはその経験と知識と信念があります。

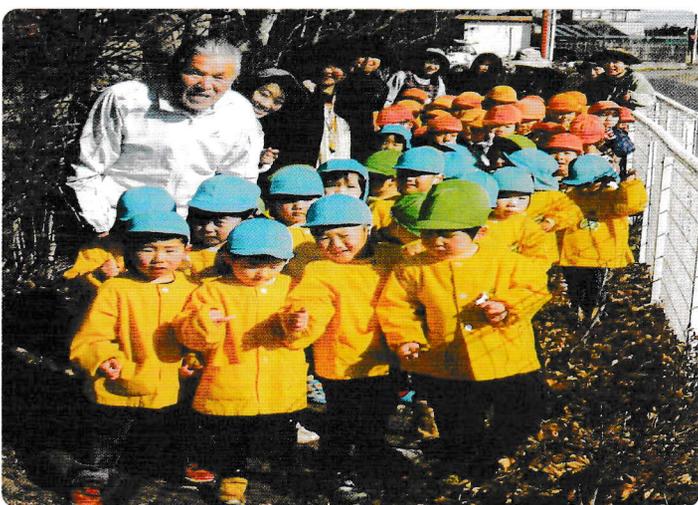
その知識と経験を生かし、与えられた時間を大切に、教育と政治の信念を一途に、子ども達のため市民のため、一生懸命尽くして参ります。

お蔭様に、親が108歳の命でした。そのお蔭か皆さんのお力によるのか、私10年の健康が保証されております。市議会2年間においても、中村氏7回の一般質問に対し、私は8回で負けずに頑張って参りました。まだまだ元気で頑張れます。

又、長い人生たくさんの辛苦もありました。その貴重な経験によって、今があると感謝いたしております。皆さん、1度市長にさせて下さい。必ず、皆さんの期待に応えます。4年間を任せて下さい。

約束を守り公約を果します。そのため私の誓いは、市長に成らして頂きましたなら、市長の給与を50%減額して、皆さんとの18の公約を、必ず実現致して参ります。

以上、皆さんと一緒に尽力いたすことお誓い申し上げます。



園児達は、毎日軽い準備体操をして、1,000mの園内マラソンコースを走ります。私は、歩くようなマラソンですが、一緒に頑張っています。

走り終ると、園児達に優しく強い人に、そして最後まで頑張る人になりましょうと、大きい声を出し合って約束し、1日がスタートしています。

子ども達は凄いです。好奇心旺盛です。頑張る力を沢山持っています。私も最後まで頑張ります。

皆さんとの18の公約

- 保・幼・小・中の子1人に3万円の教育支援
- お年寄り1人に5万円の生活支援
- 教育生活支援実現に市長給与50%充当
- インターチェンジと道の駅
- 二宮地区にも目玉事業
- 土地改良区への補助金減額元に戻す
- 寄付金無くも地元業者優先
- 女性の積極的登用
- 旧図書館の有効活用
- プラネタリウムの有効活用
- 無駄をなくすもったいない課の設置
- ゴミのない綺麗な健康都市
- 自然を大切する市政
- 文化・歴史・産物・自然に誇りある行政
- 子ども達を核にする行政
- 市民にやさしい持続可能な行政
- 副市長2人制に職員から抜擢
- 職員の能力を活かす市長になります